



2025年10月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年6月13日

上場会社名 株式会社モルフォ 上場取引所 東
 コード番号 3653 URL <http://www.morphoinc.com>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 平賀 督基
 問合せ先責任者（役職名） 取締役最高財務責任者（氏名） 曾田 誠 TEL 03-6822-2629
 半期報告書提出予定日 2025年6月13日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年11月1日～2025年4月30日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期中間期	1,531	△0.7	△108	—	△129	—	△192	—
2024年10月期中間期	1,541	54.9	101	—	143	—	118	—

(注) 包括利益 2025年10月期中間期 △232百万円(—%) 2024年10月期中間期 158百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期中間期	△36.75	—
2024年10月期中間期	23.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年10月期中間期	3,950	3,453	87.4	657.47
2024年10月期	4,262	3,640	85.4	696.68

(参考) 自己資本 2025年10月期中間期 3,453百万円 2024年10月期 3,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年10月期	—	0.00	—	—	—
2025年10月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	12.0	380	47.8	410	37.5	320	6.1	61.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社（社名） 、除外 1社（社名） Top Data Science Ltd.

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年10月期中間期	5,508,500株	2024年10月期	5,508,500株
2025年10月期中間期	255,531株	2024年10月期	282,634株
2025年10月期中間期	5,233,610株	2024年10月期中間期	5,129,713株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(中間連結損益計算書)	7
(中間連結包括利益計算書)	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における日本経済は、資源価格の高騰や為替の影響による物価上昇、米国の通商政策の影響により一部に足踏みが残るものの、賃金の上昇を背景とした個人消費の増加、インバウンド需要等を背景に、景気は緩やかに回復しております。一方で世界経済は、米国の通商政策、中国経済の低迷、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰等、先行きが不透明な状況が続いております。IT業界においては、企業のDX需要が引き続き堅調に推移し、AIや機械学習、ビッグデータ解析の需要が増加し関連市場は、良好な状況が継続しております。

このような状況下において当社は、2025年10月期より中期経営計画「Vision2027」を策定し、「Rise above what we see, to realize what we feel—人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう—」をビジョンに掲げ、テクノロジーによるイノベーションを通じて顧客価値の最大化を目指しております。当社グループでは、スマートデバイス、車載/モビリティ、DXの事業領域を戦略領域と定め、これら戦略領域においてイメージング・テクノロジーを軸にした付加価値の高いソリューションを開発することで、顧客企業の課題解決を図ってまいります。

スマートデバイス領域においては、中国のスマートフォンメーカーやODMメーカーの開拓を継続し、売上の伸長に寄与いたしました。またウェアラブルデバイスメーカーについて新規開拓を進めております。車載/モビリティ領域においては、自動車メーカー及び車載機器メーカー、加えて大手センサーメーカーとの協業を通して高精度にセンシングするソフトウェアの開発体制及び収益基盤を強化しております。また2025年4月に株式会社ミックウェアとの資本業務提携の強化を発表し、相互の株式取得および共同開発体制の構築を進めております。

DX領域においては、建設業界、エンタメ業界に向けDXを実現するソフトウェア開発にも注力しており、案件受注数も増加しております。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は1,531,527千円(前中間連結会計期間比0.7%減)、営業損失は108,242千円(前中間連結会計期間は営業利益101,392千円)、経常損失は129,178千円(前中間連結会計期間は経常利益143,521千円)、親会社株主に帰属する中間純損失は192,345千円(前中間連結会計期間は親会社株主に帰属する中間純利益118,352千円)となりました。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前期比	
	(自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)	(自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	増減額	増減率
売上高	1,541	1,531	△10	△0.7%
売上総利益	909	788	△120	△13.2%
営業利益	101	△108	△209	—%
経常利益	143	△129	△272	—%
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失	118	△192	△310	—%

売上収益構成

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前期比	
	(自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)	(自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	増減額	増減率
ロイヤリティ収入	801	893	92	11.5%
開発収入	719	609	△110	△15.3%
その他収入	20	28	7	35.8%
合計	1,541	1,531	△10	△0.7%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は3,163,256千円となり前連結会計年度末に比べ526,586千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が382,967千円、売掛金が173,258千円減少したことによるものであります。固定資産は786,781千円となり、前連結会計年度末に比べ214,120千円増加いたしました。これは主にソフトウェアが55,140千円、投資有価証券が140,971千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、3,950,037千円となり、前連結会計年度末に比べ312,465千円減少いたしました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は478,919千円となり前連結会計年度末に比べ129,823千円減少いたしました。これは主に買掛金が22,223千円、未払金が43,612千円減少したことによるものであります。固定負債は17,445千円となり、前連結会計年度末に比べ4,417千円増加いたしました。

この結果、負債合計は、496,365千円となり、前連結会計年度末に比べ125,405千円減少いたしました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は3,453,672千円となり前連結会計年度末に比べ187,060千円減少いたしました。これは主に親会社に帰属する中間純損失の計上により利益剰余金が192,345千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年12月13日に「2024年10月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当中間連結会計期間 (2025年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,935,878	2,552,910
売掛金	662,687	489,428
仕掛品	1,522	17,574
前払費用	74,631	81,198
未収還付法人税等	3,128	—
その他	19,420	26,679
貸倒引当金	△7,425	△4,535
流動資産合計	3,689,842	3,163,256
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,285	1,457
車両運搬具(純額)	312	56
工具、器具及び備品(純額)	24,046	47,892
リース資産(純額)	22,588	15,182
有形固定資産合計	49,233	64,588
無形固定資産		
ソフトウェア	154,489	209,630
その他	275	256
無形固定資産合計	154,764	209,886
投資その他の資産		
投資有価証券	316,231	457,203
繰延税金資産	26,551	1,679
その他	25,880	53,423
投資その他の資産合計	368,663	512,306
固定資産合計	572,661	786,781
資産合計	4,262,503	3,950,037

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当中間連結会計期間 (2025年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	179,390	157,167
未払金	149,497	105,885
未払法人税等	20,201	9,217
未払費用	34,490	12,336
契約負債	146,349	158,335
役員賞与引当金	13,244	—
預り金	16,733	13,175
その他	48,833	22,800
流動負債合計	608,742	478,919
固定負債		
繰延税金負債	—	11,330
資産除去債務	2,271	2,277
その他	10,756	3,837
固定負債合計	13,028	17,445
負債合計	621,770	496,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858,943	1,858,943
資本剰余金	1,808,267	1,818,720
利益剰余金	190,697	△1,647
自己株式	△367,984	△332,697
株主資本合計	3,489,924	3,343,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,782	53,769
為替換算調整勘定	89,025	56,583
その他の包括利益累計額合計	150,808	110,352
純資産合計	3,640,732	3,453,672
負債純資産合計	4,262,503	3,950,037

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)
売上高	1,541,836	1,531,527
売上原価	632,709	742,567
売上総利益	909,127	788,960
販売費及び一般管理費	807,734	897,203
営業利益又は営業損失(△)	101,392	△108,242
営業外収益		
受取利息	263	5,678
為替差益	28,418	—
持分法による投資利益	8,870	2,581
助成金収入	4,837	18,345
その他	1,428	3,049
営業外収益合計	43,817	29,655
営業外費用		
支払利息	751	646
為替差損	—	48,972
その他	937	971
営業外費用合計	1,688	50,590
経常利益又は経常損失(△)	143,521	△129,178
特別利益		
固定資産売却益	42	—
子会社株式売却益	—	492
特別利益合計	42	492
特別損失		
減損損失	1,057	—
特別損失合計	1,057	—
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	142,506	△128,685
法人税、住民税及び事業税	19,655	23,919
法人税等調整額	4,498	39,740
法人税等合計	24,153	63,659
中間純利益又は中間純損失(△)	118,352	△192,345
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	118,352	△192,345

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	118,352	△192,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,302	△8,013
為替換算調整勘定	29,470	△32,442
その他の包括利益合計	39,773	△40,455
中間包括利益	158,126	△232,800
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	158,126	△232,800

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	142,506	△128,685
減価償却費	14,019	31,588
減損損失	1,057	—
株式報酬費用	103	1,894
持分法による投資損益(△は益)	△8,870	△2,581
賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,000	△13,244
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,453	△2,890
受取利息	△263	△5,678
受取分配金	△22	—
支払利息	751	646
助成金収入	△4,837	△18,345
為替差損益(△は益)	△30,540	40,300
売上債権の増減額(△は増加)	△1,077	143,863
棚卸資産の増減額(△は増加)	△19,734	△16,051
前払費用の増減額(△は増加)	2,248	△7,187
前払金の増減額(△は増加)	△17,786	85
仕入債務の増減額(△は減少)	34,196	△1,880
未払金の増減額(△は減少)	△20,250	△69,163
契約負債の増減額(△は減少)	29,710	20,806
子会社株式売却損益(△は益)	—	△492
その他	1,246	△17,886
小計	104,911	△44,903
利息及び配当金の受取額	263	4,572
分配金の受取額	22	—
利息の支払額	△751	△646
助成金の受取額	6,743	18,345
法人税等の支払額	△20,878	△27,314
法人税等の還付額	570	3,563
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,881	△46,381
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,388	△6,140
無形固定資産の取得による支出	△61,875	△72,944
投資有価証券の取得による支出	—	△149,940
敷金及び保証金の差入による支出	—	△5,549
敷金及び保証金の回収による収入	1,143	837
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,120	△233,712
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	—	329
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	5,374
リース債務の返済による支出	△7,096	△7,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,096	△1,578
現金及び現金同等物に係る換算差額	59,119	△101,295
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	77,783	△382,967
現金及び現金同等物の期首残高	2,712,474	2,935,878
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,790,258	2,552,910

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年12月13日及び2025年2月14日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式を27,103株処分いたしました。この結果、当中間連結累計期間において資本剰余金が10,453千円増加し、自己株式が35,287千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。